

## 品川学校歯科医会報告

平成29年10月26日(木)、27日(金)リンクステーションホール青森(青森市文化会館)において、第81回全国学校歯科保健研究大会が開催された。品川学校歯科医会からは丸山、家田、東川の3名が参加した。また、ポスターセッションでは、品川学校歯科医会研究特別委員会と区立城南第二小学校校長、養護教諭との共同発表を行った。懇親会においては捕れたての大間からのマグロが到着し、会場を盛り立てた。

「健康長寿社会の実現に向けたライフコース・アプローチ」と題した東北大、辻一郎教授の基調講演では、胎児期・幼少期・思春期の様々な環境・経験・生活習慣・行動などが、成人期以降の健康や疾病に影響を与えることが解明されてきたなか、幼少期や思春期での取り組みが大切であると講演された。

(東川 輝子)

